

代表機関：京都大学

## 課題名：12誘導心電図から心房変性を評価する技術開発

分担機関：京都大学、AOI Biosciences株式会社

研究期間：令和7年4月～令和8年3月

### 研究目的・内容

- 心房低電位領域は、心房変性の代表的指標となり、患者の予後におき関わる。一方で、これまでに心房細動カテーテルアブレーション治療中にしか測定できない指標であった。
- そこで、今回は心電図から非侵襲的に心房低電位領域を評価するAIシステムを構築することを目的とする。

### 今後の展開

- 心電図から非侵襲的に心房低電位領域を評価するアルゴリズムを搭載した、デスクトップアプリを作成する。
- その上で、アプリの精度検証を行う

クラス分類：クラスII

### 研究イメージ

